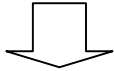


## 座間味村の定住促進策について

本村人口 平成 17 年国勢調査 1,077 人 → 平成 22 年 868 人 (7 月末現在 927 人)

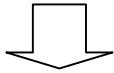
### ■主たる要因

- 景気低迷による本村の主要産業である観光産業の不振
- 長子の高校進学を機に、母親が下の子を伴って本島へ転出



### ■対策となる 2 本の柱

- ① 産業(観光)振興 … 観光客数は復調  
平成 24 年 69,489 人 → 25 年 79,966 人 → 26 年 92,107 人
- ② 定住促進策



### 【定住促進策・子育て支援策】

- ◇本島への通院支援… 専門的な治療目的で渡航する際の船舶運賃を半額補助。子どもや高齢者に付き添う住民 1 名も半額
- ◇妊婦健診補助… 本島への通院の際の船舶料金 14 回まで公費負担
- ◇出産祝い金… 3 万円支給 (23 年度から)
- ◇子どもの予防接種補助… 季節性インフルエンザ予防接種を補助
- ◇保育料補助… 第 2 子の幼稚園入園料、保育料は半額、第 3 子は無料
- ◇本島派遣費補助… スポーツ大会などへの小中学生派遣交通費助成を拡大
- ◇沖縄本島で暮らす高校生を困った時に助けるサポーター制度
- ◇夜間も介護サービスを提供する「総合ケアセンター座間味偕生園」設置を一括交付金で補助

通院支援 → 経済的・精神的な負担の軽減により重症化の防止につながっている

妊婦健診補助・出産祝い金(早期の入院を促す支援)・保育料補助

→ 母親の年齢に関わらず第 2 子、第 3 子の妊娠・出産が増加中 (多子傾向)

予防接種補助 → 高い接種率による罹患率の低下が安心感につながっている

ケアセンター設置 → 本島の施設から島に戻れたお年寄りも

離島学生寮整備要請 → 県の一括交付金事業による高校のない離島学生のための学生寮整備を沖縄県に要請 (平成 26 年度より着手、平成 28 年 1 月供用開始予定)

### ■座間味村の望ましい人口増加のすがたとは

